

石川県グリーンbondのご案内



満期一括
5年

発行額
50億円

対象
法人向け

発行単位
1,000万円

発行時期
2024年
2月頃

「石川県グリーンbond」の概要

年限	5年（満期一括償還）
発行額	50億円（法人向け、発行単位1,000万円）
条件決定日	2024年2月頃を予定
引受会社	みずほ証券株式会社（事務）／野村証券株式会社／三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社
適合性評価	本bondの発行に際し、資金用途などを明記した発行の枠組み（グリーンbond・フレームワーク）を策定し、第三者機関である株式会社日本格付研究所(JCR)より、国際資本市場協会（ICMA）によるグリーンbond原則2021及び環境省グリーンbondガイドライン2022年版との適合性について、最上位である「Green1(F)」の評価を受けています。
購入対象先	法人向け
投資表明	投資表明をいただける投資家様については、本県ホームページ上で投資家名をご紹介します

「石川県グリーンbondフレームワーク」について

- グリーンbondの発行にあたり、充当事業選定のプロセス、資金管理方法、レポート方法等について、フレームワークを作成しています。
- フレームワークの詳細については、本県ホームページ上で公開しています。

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/zaisei/data/koubosai/greenbondhakkou.html>



お問い合わせ先

みずほ証券株式会社	金沢支店	（電話） 076-231-4182
野村証券株式会社	金沢支店	（電話） 076-221-3145
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金沢支店	（電話） 076-261-1941

その他市場公募債に
関するお問い合わせ先

石川県

電話

076-225-1257

E-mail

zaisei@pref.ishikawa.lg.jp

石川県初のグリーンボンドを発行します

- 本県は、昨年(2022年)、2050年カーボンニュートラルを宣言したほか、能登トキ放鳥候補地に選定されるなど環境への気運が高まっていることから、今年度初めて、環境施策の財源とする「グリーンボンド」を発行します。
- カーボンニュートラルの実現やトキの生息環境の保全・継承など、石川の特色ある環境施策を推進するとともに、ご購入いただいた法人は県ホームページでPRするなど、グリーン投資を通じたイメージアップにもつなげていきます。

【石川県環境総合計画の目標】

中期目標

2030年度の温室効果ガス排出量を
50%削減 (2013年度比)

長期目標

2050年までに温室効果ガス排出量の
実質ゼロ (カーボンニュートラル)

主な充当予定事業

環境施策	主な資金使途	想定される環境改善効果
省エネ	<ul style="list-style-type: none">● いしかわエコハウスの省エネ化および省エネ住宅の普及● 県有施設のLED化や省エネ設備の導入● カーボンニュートラルポートの形成 (ふ頭照明のLED化等)	<ul style="list-style-type: none">● 温室効果ガスの排出量削減● エネルギー利用量削減
再エネ	<ul style="list-style-type: none">● 県有施設への太陽光発電設備の導入● カーボンニュートラルポートの形成 (太陽光発電設備の導入)	<ul style="list-style-type: none">● 温室効果ガスの排出量削減
環境配慮型輸送	<ul style="list-style-type: none">● 北陸新幹線 (金沢・敦賀間) 整備● IRいしかわ鉄道資産取得および設備整備● 公用車の環境対応車 (EV、PHV、HV、FCV) 導入● 水素ステーションの整備	<ul style="list-style-type: none">● 温室効果ガスの排出量削減
環境配慮型建築物	<ul style="list-style-type: none">● 環境性能の高い県有建築物の新築、改修	<ul style="list-style-type: none">● 温室効果ガスの排出量削減
気候変動適応	<p>【水害対策】</p> <ul style="list-style-type: none">● 河川整備、ため池整備、農業用施設の防災対策 <p>【高波・高潮対策】</p> <ul style="list-style-type: none">● 海岸保全のための護岸・堤防等の整備 <p>【土砂災害対策】</p> <ul style="list-style-type: none">● 砂防、治山、地すべり、急傾斜地崩壊対策、道路路面工事● 災害時のネットワーク形成に向けた緊急輸送道路の整備	<ul style="list-style-type: none">● 水災害など発生時の浸水被害の軽減● 水災害など発生時の土砂災害の緩和● 水災害など発生時の安全・信頼できる交通インフラの維持
環境保全	<p>【森林・林地整備】</p> <ul style="list-style-type: none">● 水源かん養機能の維持・向上のための森林整備● 森林環境保全のための林道整備● 公共建築物や土木工事における県産材利用の促進 <p>【水産資源の保全】</p> <ul style="list-style-type: none">● 水産資源の増大のための漁場・増殖場整備● 漁業調査指導船の整備 <p>【自然環境の保全】</p> <ul style="list-style-type: none">● 国立・国定公園等施設整備 <p>【トキの生息環境整備】</p> <ul style="list-style-type: none">● 環境に配慮したほ場整備	<ul style="list-style-type: none">● 森林の多面的機能の維持● 水産資源の保全● 自然環境や自然景観の保全● トキをはじめとする生態系の保全



カーボンニュートラルポート



太陽光発電導入



北陸新幹線整備



河川整備 (水害対策)



自然環境の保全 (白山等)



トキの生息環境整備